

## 平泉の文化遺産

# シンボルマーク・ロゴタイプ 使用ガイド

ロゴデータは用途に応じて異なりますので、ガイドに沿って正しいデータを使用してください。  
トレースデータの使用およびロゴの変形・加工は原則的に禁止します。

シンボルマーク



最小使用サイズ



左右 10mm

ロゴタイプ



※落款は無しを基本としますが、落款アリの使用も可能です。



最小使用サイズ



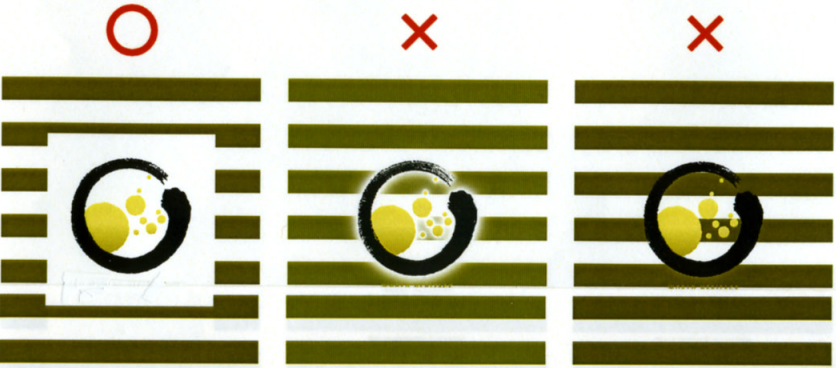
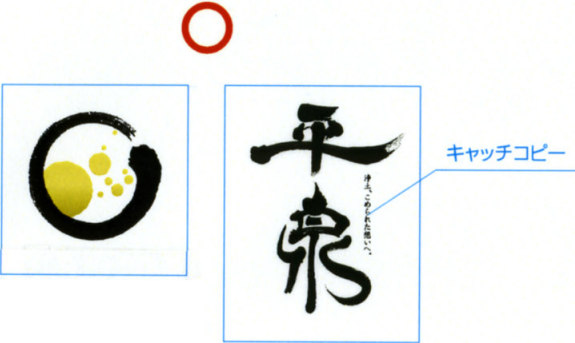
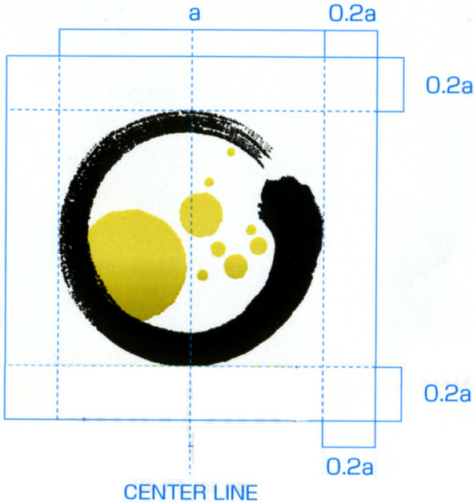
左右 8mm

キャッチコピー

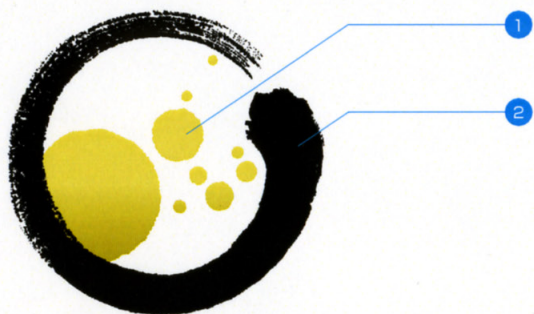
浄土、こめられた想いへ。

※書体、色の指定はなしとします。

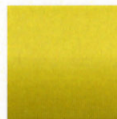
平泉シンボルマーク／ロゴタイプ基本概要2 クリアスペース



※シンボルマーク／ロゴマークの使用はコントラストの強い画面ではクリアスペースをもうけてください。  
もしくは、きるだけ変化の少ない場所に配置してください。



① 金グラデーション



PROCESS  
C10 M20 Y70~  
C45 M50 Y100

① 特色金 (グラデーション無)



DIC 620 (18版)  
PMS 871c

① 金箔 (グラデーション無)



金 箔押し  
特殊印刷が可能な場合は、箔押しを使用する。

※ ① はデザインによって、特色または金箔に置き換えてください。

② ④ 墨



PROCESS C50 M50 Y50 K100  
PROCESS K100

※ ④ は、デザイン上必要がある場合においては、ロゴタイプを落款なしで使用する場合に限り、墨以外の任意の色の使用が可能です。  
なお、複数色の同時使用、グラデーション等は認めない。



⑤ 落款を使用する場合



DIC 305 (18版)  
PMS 194c  
PROCESS C20 M100 Y80 K30



フルカラー



フルカラー／ネガティブ



フルカラー



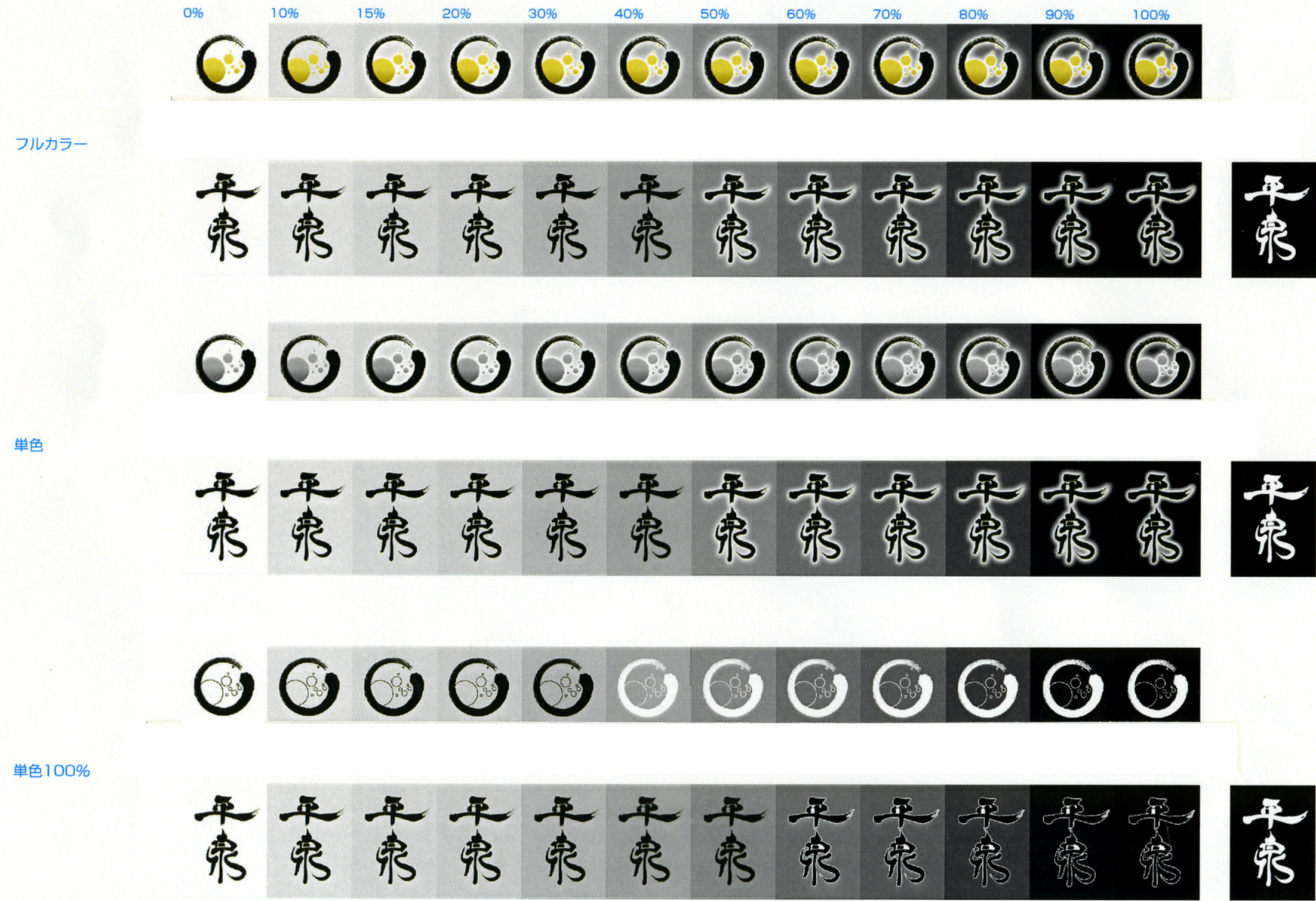
フルカラー／ネガティブ\_1



フルカラー／ネガティブ\_2

※ネガティブ\_1の再現が難しい場合、  
ネガティブ\_2の使用が可能です。

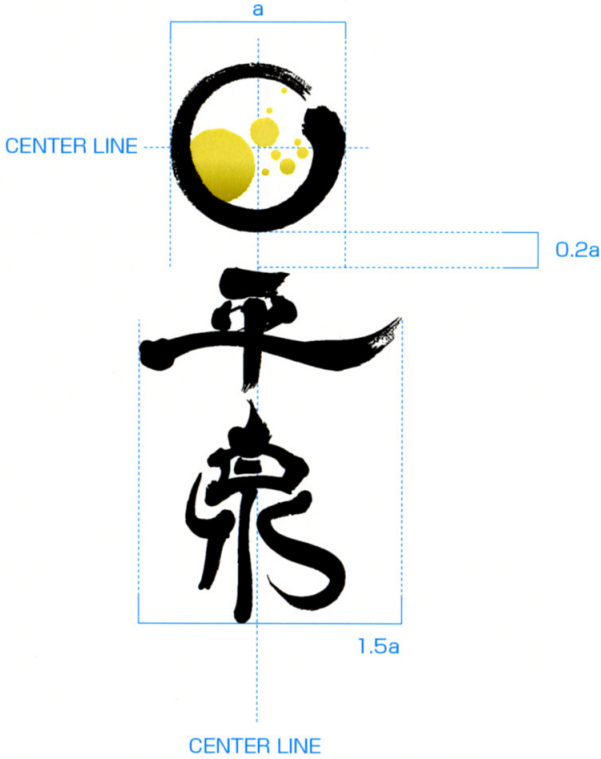
平泉シンボルマーク／ロゴタイプ基本概要5 カラーチャート



※カラーチャートは背景の濃度に応じた、シンボルマーク／ロゴタイプの表現方法を示したガイドラインです。  
※ロゴタイプを墨以外の色で使用する場合は、ロゴタイプ及び背景の濃淡の差に応じ、上記ガイドラインに準じて判断してください。

※ロゴタイプは上記ガイドラインの再現が難しい場合、ネガティブ\_2の使用が可能です。

平泉シンボルマーク／ロゴタイプ基本概要6 シンボルマークとロゴタイプの組み合わせ



※表示スペースが限定され十分なクリアスペースがとれない場合のみ、シンボルマークとロゴタイプの大きさのバランスを変更できます。